

ゴマシジミ（中国地方・九州亜種）		熊本県カテゴリー 絶滅危惧 I B 類（EN）
<i>Phengaris teleius daisensis</i> Matsumura, 1926	シジミチョウ科	環境省カテゴリー 絶滅危惧 I B 類（EN）
<b>選定理由</b>	全国局限、県内局限、分布境界、近年減少、その他（希少）	
<b>生息環境</b>	日当たりのよいワレモコウ類が生育し、シワクシケアリが生息するススキなどの草原	
<b>生息状況</b>	<p>県北地域、県央地域に分布している。年による個体数の変動が激しく、近年は極めて少ない。植生の遷移、園芸業者による食草であるワレモコウの採取、ゴルフ場建設のための開発により減少している。終齢幼虫はシワクシケアリに巣に運ばれ、シワクシケアリの卵や幼虫を食べる。</p>	
<b>生存への脅威</b>	<p>土地造成、観光開発、草地の開発、管理放棄、捕獲・採集、火山活動、自然遷移</p>	
<b>特記事項</b>	<p>シワクシケアリの分布調査、野焼きとの関連調査、草原の管理が必要。分布の南限は上益城郡山都町（旧蘇陽町）。多様性条例（指定希少野生動植物）。</p>	



撮影：八尋勇

※「レッドデータブックくまもと2019」より抜粋

（県ホームページ：<https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/52/50813.html>）